

# ふくし

# 12月号



# とちぎ

December 2022

**臨時号**

- 発行/社会福祉法人栃木県社会福祉協議会  
〒320-8508 宇都宮市若草1丁目10番6号 とちぎ福祉プラザ内  
TEL 028(622)0524/FAX 028(621)5298
- 編集・デザイン/藤崎印刷株式会社
- 発行日/令和4年12月26日
- ホームページ/<https://www.tochigikenshaky.jp/>



「第22回全国障害者スポーツ大会『いちご一会とちぎ大会』  
開会式の様子



も	情報支援スタッフ	活動報告	.....	2
く	情報支援スタッフ	いちご一会とちぎ大会の感想	.....	3
じ	情報支援スタッフ	活動の様子	.....	4
	大会出場選手の声		.....	6



この広報紙は、赤い羽根共同募金の助成により発行しています。

「ふくしとちぎ」の1面を飾る写真を読者の皆様から募ります。  
テーマは「福祉」に関するものです。とっておきの1枚をぜひお寄せください。

# いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会 情報支援スタッフ 活動報告

令和4(2022)年10月1日(日)～11日(火)開催『第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」、同月29日(日)～31日(月)開催『第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会』』で、聴覚障害のある選手・観客のみなさんに、手話や筆談・要約筆記でおもてなしを行うボランティア「情報支援スタッフ」が活動しました。

## ●概況

令和4(2022)年10月1日(日)から11日(火)に、第77回国民体育大会「いちご一会とちぎ国体」、同月29日(日)から31日(月)に、第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」が、県内各地で盛大に開催されました。

本会では、聴覚障害のある選手・観客のみなさんに、手話や筆談・要約筆記でおもてなしを行うボランティア「情報支援スタッフ」の養成に取り組んできました。

同事業では、情報支援スタッフ養成のためのカリキュラムやテキストの検討・作成をはじめ、情報支援スタッフの募集・養成講座、先催大会や県内競技会場の視察調査、スタッフ配置計画の策定等、国体・大会に向けたさまざまな準備を行ってきました。

特に、新型コロナウイルス感染症の影響により、視察調査の中止や養成のスケジュールを変更する等、なかなか計画通りにいかないことも多く、関係者のみなさんにはご心配をおかけする面もありましたが、無事に国体・大会を終了することができました。

## ●活動詳細

情報支援スタッフは「手話」「筆談・手書き要約筆記」「パソコン要約筆記」の3種別に分かれて活動しました。

主な活動場所としては、駅やカンセキスタジアムとちぎに設置された案内所、各競技会場の「情報保障席」(聴覚障害のある方に手話や要約筆記で競技の様子や会場アナウンス等を伝える席)のほか、聴覚障害のある選手が出場する競技では、選手招集や表彰の通訳等も行いました。

「手話」は、聴覚障害のある方もスタッフとして活動し、聴覚障害のある選手や観客の方に情報提供を図りました。

「筆談・手書き要約筆記」は、情報保障席に設置したホワイトボードに競技の進行状況を書いていくほか、手持ちのバインダーを使って筆談での案内も行いました。

「パソコン要約筆記」は、各競技会場のアナウンスやステージの催し物等の音声情報をモニターに文字で表示していきま

## ●活動実績

大会名	期 間	活動場所	活動人数(延べ)
いちご一会とちぎ国体(会期前)	9月 8日(休)～19日(月)	JR 宇都宮駅、小山駅、東武西川田駅に設置の案内所	33人
いちご一会とちぎ国体	9月29日(休)～10月11日(火)	JR 宇都宮駅、小山駅、那須塩原駅、雀宮駅、東武西川田駅、カンセキスタジアムとちぎ案内所・情報保障席	237人
いちご一会とちぎ大会	10月29日(日)～31日(月)	駅・カンセキスタジアムとちぎ、15 競技会場(※)	960人

※いちご一会とちぎ大会は正式競技、オープン競技を含めて17競技が開催され、うち13競技・15競技会場で情報支援スタッフが活動しました。

### いちご一会とちぎ大会(第22回全国障害者スポーツ大会)会場地一覧

競 技 名 等	障害区分			会場地	所在地
	身体	知的	精神		
開・閉会式	—	—	—	カンセキスタジアムとちぎ(栃木県総合運動公園陸上競技場)	宇都宮市
個人競技(7)	陸上競技	○	○	カンセキスタジアムとちぎ(栃木県総合運動公園陸上競技場)	宇都宮市
	水泳	○	○	日環アリーナ栃木屋内水泳場(栃木県総合運動公園屋内水泳場)	宇都宮市
	アーチェリー	○		那須烏山市緑地運動公園多目的競技場	那須烏山市
	卓球(サウンドテーブルテニスを含む)	○	○	TKC いちごアリーナ(鹿沼総合体育館)	鹿沼市
	フライングディスク	○	○	栃木市総合運動公園陸上競技場	栃木市
	ボッチャ	○		三和住宅にしなすのスポーツプラザ(にしなすの運動公園) 体育館	那須塩原市
	ボウリング		○	足利スターレーン	足利市
団体競技(7)	バスケットボール		○	日環アリーナ栃木メインアリーナ(栃木県総合運動公園メインアリーナ)	宇都宮市
	車いすバスケットボール	○		栃木県立県南体育館	小山市
	ソフトボール		○	美原公園野球場・第2球場	大田原市
	グラウンドソフトボール	○		宇都宮市屋板運動場運動広場	宇都宮市
	バレーボール			宇都宮市清原体育館	宇都宮市
			○	宇都宮市体育館	宇都宮市
			○	佐野市アリーナたぬま	佐野市
	サッカー		○	真岡市総合運動公園陸上競技場・運動広場1	真岡市
フットソフトボール(フットベースボール)		○	ジェットブラックフラワーズスタジアム(足利市総合運動場硬式野球場) エコアールグリーン球場(足利市総合運動場軟式野球場)	足利市	
競才技(3)	卓球パレー	○	○	わかかさアリーナ(とちぎ福祉プラザ障害者スポーツセンター)	宇都宮市
	車椅子ダンス	○		関東ホーチキにしかた体育館(栃木市西方総合文化体育館)	栃木市
	スポーツウエルネス吹矢	○		さくら市氏家体育館	さくら市

## 情報支援スタッフ いちご一会とちぎ大会の感想

### 高玉 信子 さん

#### ■ 手話

担当会場：水泳

**手話初心者として運営に参加。  
多くの人たちと感動を共有**

聴覚障害のあるスタッフと案内所での活動を行いました。私は手話初心者で、相手の立場になって行動することの難しさに気づいた出来事もありました。

国体・大会期間中は、感動する場面があったり、交流もできたりと、参加してよかったと思っています。運営に携わった多くの方々に感謝いたします。ありがとうございました。

### 藤田 千亜紀 さん

#### ■ 手話・聴覚障害者

担当会場：バレーボール（身）

**健聴者とうろう者が一緒に活動。  
思い出に残る大会に**

障害者スポーツ大会の出場経験者から、「あいさつは手話で話しかけてくれるとうれしい」と言われたことを心掛けて活動しました。あいさつが笑顔で返ってくると気持ちがよかったです。

健聴のスタッフも、ろう者に手話が通じた喜びが自信につながったのではないかな、と思います。健聴者とうろう者が一緒に活動でき、よい機会でした。

### 石川 亜沙美 さん

#### ■ 筆談・手書き要約筆記

担当会場：フライングディスク

**情報支援スタッフの一人として、  
大会に関わったすべての方々に感謝**

いちご一会とちぎ大会、この素晴らしい大会で、情報支援スタッフとして、選手の方々の近くで活動させていただいたことが本当にうれしいです。

参加できたからこそ味わうことができたこの気持ちは、私にとって大切なものになりました。大会に関わるすべての方々のおかげです。本当にありがとうございました。

### 浦 佳代子 さん

#### ■ パソコン要約筆記

担当会場：カンセキスタジアムとちぎ

**チーム一丸となって、  
大会を楽しんでいただくお手伝いを**

いちご一会広場ステージにて、設置モニターに文字情報を表示するパソコン要約筆記を各日6名ほどで担当しました。慣れない屋外での活動でしたが、周りの方々のご協力も受けながらチーム一丸となって取り組みました。

聞こえに不自由を感じる方にも、さまざま催しが開催されたステージを楽しんでいただけていたらうれしく思います。

### ～いちご一会とちぎ大会を終えて～

### とちぎ視聴覚障害者情報センター

情報支援スタッフの養成や当日の活動運営は、本会とちぎ視聴覚障害者情報センターが、いちご一会とちぎ国体・とちぎ大会実行委員会から委託を受け、平成30（2018）年度から実施してきました。

通常、センターは本県の聴覚障害者情報提供施設として、手話や字幕付きの映像作品貸出や手話通訳者・要約筆記者の養成・研修・派遣等の事業を行っています。

今後は、情報支援スタッフ養成を通じてできたつながりや機運を活かし、聞こえない・聞こえにくい人への理解促進や意思疎通支援の充実に向け、さらなる事業の推進を図ります。



# ～聴覚障害のある方への情報保障～



▲駅の案内所で、来県された方に筆談で情報をお伝えしました。

## 手書き要約筆記の様子



各競技会場に設置された情報保障席では、聴覚障害のある観客に対して、会場アナウンスや競技の進行状況を手話や文字でお伝えしました。

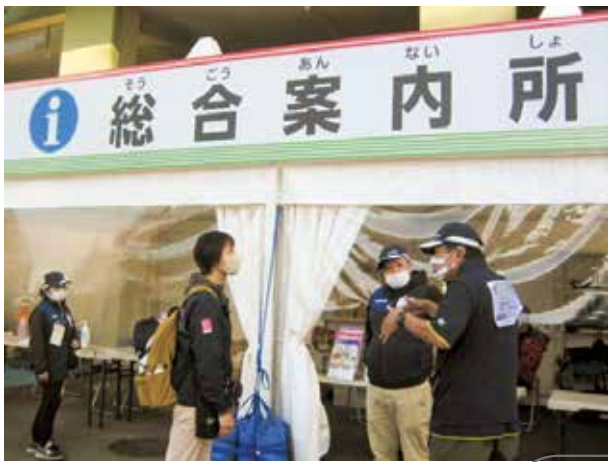


聴覚障害のある選手や観客が多い競技会場では、別室で撮影・入力した手話や文字をモニターに表示して情報をお伝えしました。  
パソコン要約筆記では、専用ソフトを使い、複数人が協力して聞こえた音声文字を文字にしています。



大会を  
支える

# 情報支援スタッフ活動の様子



▲カンセキスタジアムとちぎに設置された総合案内所で会場案内を行いました。



## 手話通訳の様子



▲聴覚障害のある選手が出場する競技では、選手に対して審判や競技役員の説明を通訳しました。



## パソコン要約筆記の様子



★大会出場選手の声

## 悲願の4大会連続金メダルを獲得



陸上競技 男子2部

100m 第1位

数度 美幸さん(62歳 宇都宮市)

少年時代から野球に夢中だった数度さんは、社会人になってからも野球に親しんでいました。

体力に自信ができてきたことから陸上競技にも興味が湧き、初めての全国障害者スポーツ大会で100m第1位を記録。以後、いちご一會とちぎ大会(以下、本大会)も含めて、4大会連続で金メダルを獲得するなど注目選手の一人です。本大会ではパラアスリートを代表し、トーチを携え炬火台に点火する大役を務めました。

「栃木県で開催される全国大会でもあり、少しでも地元を盛り上げた



▲数度美幸さん

いという一心で競技に臨みました。年齢的に4大会連続の金メダルは厳しいかもしれないと思いましたが、県の強化指定選手にも選んでいただき、多くの人の期待に応えるために練習に励みました」

会場となったカンセキスタジアムとちぎは数度さんのご自宅の近くで、周辺はいつものジョギングコースとのこと。「真新しい、あこがれのスタジアムで競技ができて感動しました」と話します。

大会中は聴覚に障害のある人のための手話や筆談、案内が充実している競技に集中できたほか、コロナウイルス感染症対策は万全で、安心して出場できたといいます。

次の大会出場を視野に新たな目標を掲げる数度さん。タイムを競うだけでなく自身の健康維持のためにも日々トレーニングを続けているそうです。

★大会出場選手の声

## 多くの人々に支えられ「二冠を達成



フライングディスク アキュラシーディスクトファイブ 第1位  
フライングディスク ディスタンスレディースタンドイング 第1位

矢野 美津子さん(72歳 鹿沼市)

地元開催のスポーツ教室で、初めてフライングディスクに挑戦した矢野さん。「障害のあるなしに関わらずだれもが楽しめるスポーツで、やってみると自分に合っている競技でした」と話します。

フライングディスクに夢中になった矢野さんは、全国障害者スポーツ大会・愛媛大会に出場します。しかし、「自信满满で出場したのですが思うような成績が残せなくて落ち込みました」とのこと。

その後、競技からしばらく遠のいていた矢野さんを奮い立たせたのが、地元・栃木県開催のいちご一會とち



▲矢野美津子さん

ぎ大会(以下、本大会)でした。「リベンジという大げさですが、本大会が自分とフライングディスクを再び結びつけてくれました」

コロナ禍の開催で心配もあったそうですが、県の強化指定選手にも選ばれ「地元のためにもよい成績を残したい」と、気持ちを切り替えて練習に励んだそうです。

結果は、スローの正確さを競うアキュラシーで第1位、飛距離を競うディスタンスで第1位を記録するなど二冠達成の快挙です。

「互いに励ましあった選手たち、応援してくれた観客のみなさん、情報伝達してくれた要約筆記者・手話通訳者、大会をサポートしてくれたボランティアの方々など、多くの人々に支えられたお陰でベストな成績を残すことができました。この恩をいつかまた、競技を通してお返しできればと思っています」